

風景デザイン研究会

Since 2006 | www.fukei-design.jp



風景デザイン研究会
— 絶え間ない実践のなかで美しい風景を創る —
www.fukei-design.jp

絶え間ない実践の中で美しい風景を創る

1 社会啓発

展示会・シンポジウム等を通じて、九州における風景の重要性や、風景を創る仕事はどのようなものかを社会に効果的にアピールする。

2 研究・調査・実践

様々な研究・調査・実践を通じて、風景の維持・育成・復元に必要な知識・ノウハウの蓄積を進めるとともに、風景を創る仕事とはいかにあるべきかを形で提示する。

3 人材育成

研修会・勉強会を開催し、風景に関連した様々な分野の人材を育成する。
(仕事の担い手である専門家・民間技術者、仕事の創出者・管理者である行政職員、仕事の主体者・監督者である市民、将来を担う人材である学生の教育)

4 専門家と行政・NPO・市民を繋ぐネットワークの構築

風景の維持・育成・復元を効果的に進めるために、関係する様々な立場の人々・組織の間でネットワークを構築する。
1～3を通じてネットワークを構築する。

風土が長い時間をかけて育んだ場所に人々は暮らしています。自然と人間が共に作り上げてきた場所に、私たちが無頓着になった時、積み重ねられた記憶の多くが失われてしまいました。豊かな自然と人の情けに溢れる故郷を再び取り戻すためには、まずその器である公共空間を守り、育てることが大切です。人々が暮らす場所が、心地よく整えられている必要があります。

しかし現実には、縦割りの事業計画による全体性の欠如、調査から施工まで引き継がれるべき設計意図の一貫性の喪失、官民の担当者のめまぐるしい異動による長期事業における責任の所在の不明確さ等々、問題が山積みしています。

これらの問題を解決するためには、風景に関わるすべての人が、自ら汗をかき、互いの垣根を取り払い、ともに働く必要があります。そのような活動は、子供たち、孫たちの時代に実を結ぶような息の長いものになるはずです。

そこで私たち「風景デザイン研究会」は、地域の美しい風景の維持・育成・復元を推進するための諸活動をはじめました。九州及び周辺地域を主たるフィールドとして、絶え間ない実践の中で美しい風景を創ること。それが、私たちの理念です。



風景デザインワークショップの開催

- ▶ 社会啓発を目的として、総会と合わせて年に1回開催するシンポジウム。
- ▶ 学術的な講演や実際の取組みに関する議論を行いながら、今後の風景デザインの方向性について考える機会。
- ▶ シンポジウムに関連した展示会や見学会を同時開催することもある。

第12回 風景デザインワークショップ

風景とともに、
私たちは、いま、ここで

第1部 (2017.7.1)

熊本復興スタディ・ツアー
「益城町震災復興のいま」

・益城町を中心とした復興状況や
発災時の状況について現地の方
のお話をうかがった

参加者：35名

第2部 (2017.7.2)

「震災復興のなかで出会った風景」
震災復興シンポジウム

・本会会長島谷幸宏による
「風景デザイン7原則」の講演
・8名の講演者による
ショートプレゼンと討議

参加者：約180名

共催：(一社)建設コソカタツ協会 九州支部

会場：益城町復興現場

熊本大学工学部百周年記念館

風景デザインサロンの開催

- ▶ 人材育成を目的として、行政職員や民間技術者、学生などを対象に、不定期に開催するサロン形式のミニ講演会・ミニ見学会。
- ▶ 以下3点を目指す。
 - ① 風景デザインに関する情報の提供
 - ② 風景デザインを議論する場の提供
 - ③ 研究会会員相互の交流の促進

第44回 風景デザインサロン (2017.10.19)

たまにはゆっくりと
景観やデザインの話をしようか

会場：松楠居 (福岡県福岡市)

参加者：約60名

第45回 風景デザインサロン (2017.11.22)

世界遺産と地域活性化における
技術者の役割

共催：(一社)建設コソカタツ協会 九州支部

会場：九州ビル 5F大会議室

(福岡県福岡市)

参加者：約150名

第46回 風景デザインサロン (2018.1.15)

島谷幸宏先生と語る
「風景の精神」

会場：松楠居 (福岡県福岡市)

参加者：約40名

水の土木史研究会

- ▶ 九州の豊かな風景の基盤となっている「水にまつわる土木」の成し遂げた足跡をたどり、その意味を考える内部組織。
- ▶ 毎年、資料を収集し、現場見学会・研究発表会を開催。
- ▶ Facebook を通じて、水の土木史、水辺の土木遺産に関する情報を発信。

www.facebook.com/mizunodoboku/

第5回 研究発表会 (2017.8.19)

筑後川・矢部川・嘉瀬川流域史研究会

基調講演

「今夏2017の北部九州豪雨水害の特徴」
島谷幸宏(九州大学教授/本会会長)

参加者：約50名

平成29年度秋月市民講座 (2017.8)

「たんけん!のとり川」

講師：林博徳(九州大学助教)

参加者：約50名

河川歴史構造物調査(福岡県朝倉市秋月)

国土交通省九州地方整備局 景観研修などの支援

- ▶ 人材育成を目的として、国土交通省九州地方整備局で開催されている、職員対象の景観研修を支援。
- ▶ プログラム立案、企画、企画アドバイス、講師派遣などを行う。

景観に関する研修プログラム(2017.11)

題 材

筑後川支川・高良川(福岡県久留米市)
「景観マスタープランづくり」

支援内容：企画、講師派遣

景観現場学習会(2017.12)

題 材

「三角東港」(熊本県宇城市)

支援内容：講師派遣

県景観研修の支援

- ▶ 人材育成を目的として、佐賀県・宮崎県で開催されている、職員対象(県技術職員・市町村景観担当職員)の景観研修を支援。
- ▶ プログラム立案、企画、企画アドバイス、講師派遣などを行う。

宮崎県景観研修(2017.9)

題 材

「青島亜熱帯植物園の再整備を核とした景観計画」(宮崎県宮崎市)

支援内容：企画アドバイス、講師派遣

組織

平成30年5月18日現在

● 役員

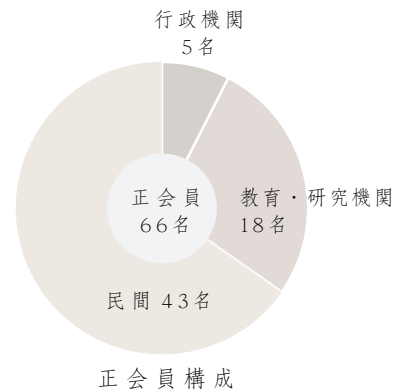
会長	島谷 幸宏	九州大学 教授
副会長	鮎川 透	(株)環・設計工房 代表取締役
幹事長	和泉 大作	(株)建設技術研究所
副幹事長	田中 尚人	熊本大学 准教授
幹事	柴田 久	福岡大学 教授
	白石 悦二	日本工営(株)
	高尾 忠志	九州大学 准教授
	田北 雅裕	九州大学 専任講師
	徳永 哲	ランドスケープアーキテクト
	星野 裕司	熊本大学 准教授
	結城 勲	(株)福山コンサルタント
	吉田 まりえ	九州の暮らし創造研究所 代表

● 会員

正会員 66名
ネットワーク会員 123名

賛助会員 9社
(株)オリエンタルコンサルタンツ 九州支社
(株)建設技術研究所 九州支社
国際航業(株)
第一復建(株)
(株)長大 福岡支社
(株)東京建設コンサルタント 九州支社
西日本技術開発(株)
(株)福山コンサルタント
八千代エンジニアリング(株) 九州支店

協賛会員 1団体
(一社)建設コンサルタンツ協会 九州支部



入会案内

絶え間ない実践の中で美しい風景を一緒に創っていく仲間を募集しています。

本研究会の目的に賛同して下さる方であればどなたでも入会できます。
専門家でなければならない、というような垣根はありません。
建設関係のみならず、学生さん、ご興味のある方は、いつでもご入会いただけます。

● 会員種別と会費

個人の方は「正会員」・「学生会員」・「ネットワーク会員」、
団体の方は「賛助会員」・「協賛会員」があります。
本研究会の会員は、風景デザインに関する情報の提供を優先的に受けられます。
会費は、毎年4月より翌年3月までの年度制です。
入会金は無料です。

	会員種別	年会費	会員特典	★会員特典
個人	正会員	5,000円	①②③	① メーリングリストによる情報提供 メーリングリスト利用による情報発信 ② イベント先行申込(1週間前) イベント参加費割引 ③ テーマ型研究会への参加
	学生会員	1,000円	①②	
	ネットワーク会員	—	①	
団体	賛助会員	50,000円/口	①②③	※賛助会員は、団体内で希望する者 全員に特典が与えられます。
	協賛会員	—	—	

● 入会方法

オンラインで入会される方は、研究会ホームページ「Contact > 入会案内」
にあります入会フォームよりお申込みください。
(www.fukei-design.jp/contact.html)

郵送・FAX・メールで入会される方は、「入会申込書」に必要事項をご
記入のうえ下記の研究会事務局へお送りください。
「入会申込書」は、研究会ホームページ「Contact > 入会案内」よりダウ
ンロードできます。(www.fukei-design.jp/contact.html)
ダウンロードできない場合は、研究会事務局までご請求ください。

正会員・学生会員・賛助会員の方は、申込後に会費納入のための振替
先をメールまたはFAX、郵送にてお知らせします。



入会申込

QRコードから
入会できます。



風景デザイン研究会 事務局

福岡大学 工学部 社会デザイン工学科 景観まちづくり研究室内